

科目名	運動器の解剖と機能 2							年度	2025
英語科目名	Anatomy and Function of Musculoskeletal System 2							学期	後期
学科・学年	スポーツトレーナー科 1 年次	必／選	選 1	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	加藤	教員の実務経験		有	実務経験の職種		アスレティックトレーナー		
【科目の目的】 (公財) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー必修科目。怪我の予防・応急処置・アスレティックリハビリテーション・コンディショニングを指導するアスレティックトレーナーとして、身体の構造・機能を熟知しまで知識を有する事が目的です。									
【科目の概要】 上下肢および体幹部の基礎解剖学と運動学について学びます。									
【到達目標】 A. 上肢の理解と暗記 B. 体幹・下肢の理解と暗記 C. 運動器の解剖と機能全体の理解と暗記									
【授業の注意点】 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう			レベル1 もう少し			
到達目標 A	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上			理解している 60点以下			
到達目標 B	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上			理解している 60点以下			
到達目標 C	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上			理解している 60点以下			
【教科書】 JSP0-AT教本『運動器の解剖と機能』									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 筆記・課題・平常点									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		運動器の解剖と機能 2				年度	2025
英語表記		Anatomy and Function of Musculoskeletal System 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	前期復習	知識確認	1	「運動器の解剖と機能 1」知識確認	知識を確認し、覚えていない箇所は復習する	1	
2						1	
3	上肢	構造と機能	1	上肢の構造	上肢の構造を理解し覚える	1	
4						1	
5			2	上肢の機能	上肢の機能を理解し覚える	1	
6						1	
7						3	小テスト
8	体幹	構造と機能	1	体幹の構造	体幹の構造を理解し覚える	1	
9			2	体幹の機能	体幹の機能を理解し覚える	1	
10			3	小テスト	体幹の構造と機能の知識がある	1	
11	下肢	構造と機能	1	下肢の構造	下肢の構造を理解し覚える	1	
12			2	下肢の機能	下肢の機能を理解し覚える	1	
13			3	小テスト	下肢の構造と機能の知識がある	1	
14	まとめ	知識確認	1	「運動器の解剖と機能 1・2」知識確認	知識を確認し、覚えていない箇所は復習する	1	
15						1	
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							